

引き取り訓練を実施して...

令和7年9月1日(月)
花房山目黒駅前保育園333

8月29日に実施した引取り訓練では、防災について改めて見直す機会となったでしょうか。
いつ何時起こるかもしれない、災害時に備える心構えを持ちましょう。



9月1日の「防災の日」は、1923年のこの日に起きた関東大震災の教訓を忘れないようにという意味と、この時期に多い台風への備えの意味も含めて1960年に制定されました。

家庭での備え

いざという時に備え避難場所の確認と、非常持ち出し袋を用意しておく。
中身は1人で持ち出せる最低限のものを入れる。
1年に1度は必ず点検し、電池やミネラルウォーター、缶詰など古くなっていけば新しいものと交換する。
災害直後には持ち出せなくても後々使用できるように水やインスタント食品を別にストックしておくで安心ですね。
過去の大震災では、家具や家電の転倒による被害も多く報告されています。不安定な家具、また危険なものがないかなど、この機会にぜひ1度家の内外の点検を行ってみてはいかがでしょうか。

☆花房山目黒駅前保育園333では

災害の備えとして、保育室には人数分の防災頭巾を常備しています。さらに、園児の安全を守るため、安心して生活できるよう毎日、遊具・保育室の玩具や備品の点検を行っています。

<園での安全対策>

- | | | | |
|------|--------------------|-----------|-------|
| 非常通報 | ・子ども110番設置 | ・火災通報機設置 | |
| 防犯 | ・防犯カメラ | ・玄関オートロック | ・さすまた |
| | ・携帯電話 | ・ホイッスル | |
| 耐震 | ・棚転倒防止ジェル、マット | | |
| | ・ガラス飛散フィルム | | |
| 防火 | ・防炎じゅうたん | | |
| 備蓄品 | ・水や食料は倉庫で保管しています。 | | |
| 防災訓練 | ・月1回 | | |
| その他 | ・防災ラジオ ・避難車 ・防災頭巾等 | | |



0歳児用防災頭巾 *1~5歳児用防災頭巾*



☆確認項目☆

※引取り訓練を実施して、改めて確認してみましょう。

- 引取りカードは、記入した上で常に携帯していますか。
- 引取り時、お子さんのクラス名・名前、ご自身の続柄をきちんと伝えられましたか。
- お子さんと必ず手を繋いで登降園していますか。
- 通園時、お子さんの履物は、安全なものですか。
- 安全に動きやすい靴を用意していますか。
- 自転車の場合はヘルメットを着用し、状況に応じて園帽子を持参していますか。
- 歩くことを想定し、危険な場所を確認し、どうしたら安全な対応ができるか考えたりしたことがありますか。
- 災害時を想定し、備蓄していますか。
- 的確な情報収集を心掛けていますか。

(引取り者が各自で持っている)
(落ち着いて慌てず行動する)

(お子さんを離さない！)
(足に合ったもの)
(サンダル系は危険！)
(頭を守る)

(倒壊や火災が考えられる場所、病院の場所のある場所などの確認)
(3日分の食糧・水など、備えあれば憂いなし)
(携帯ラジオがある)

状況により、園内から園庭や地域の安全な場所に移動します。避難場所については、園内に掲示致します。避難場所を確認の上、お迎えをお願い致します。



一時集合場所(区指定) 誕生八幡神社
広域避難場所(都指定) 自然教育園・聖心女子学院一帯

☆園での備蓄について

災害発生時、ライフラインの停止や食材搬入が不可能になった場合に支援物資が届くまでを3日間と想定し、園児120名・職員30名に対し栄養面を考慮した3日分の食事が提供可能な体制を構築しています。備蓄品は公的援助が来るまでの期間を耐えしのぐためにあります。ここでの「耐えしのぐ」とは、食事面、衛生面、生活面を確保しなければならないということです。園での災害時の献立は以下の通りです。離乳期の子ども達には、白がゆ、粉ミルク、離乳食用菓子を準備しています。その他、紙コップや紙皿等の備品も常備しています。

◇献立

	朝食	昼食	夕食
1日目	コッパン イチゴジャム	アルファ米(チキンライス) ウインナーと野菜のスープ煮	アルファ米(白米) 肉じゃが
2日目	白粥 鰯の梅煮 えいようかん	アルファ米(白米) 野菜カレー 白桃缶	アルファ米(赤飯) 豚汁
3日目	コッパン ツナコーン缶 黄桃缶	アルファ米(白米) レスキューフード(筑前煮) 野菜ジュース	アルファ米(五目) けんちん汁
おやつ	ルヴァン 氷砂糖		

◇備品リスト

- ・紙コップ
- ・紙皿
- ・ごみ袋
- ・はさみ
- ・缶切り
- ・哺乳瓶
- ・ラップ
- ・スプーン
- ・マスク
- ・アルミカップ
- ・アルミホイル
- ・ウエットティッシュ
- ・アルコール
- ・手袋
- ・フォーク
- ・輪ゴム

※水…1人 2L/1日(飲料用)、1人 2L/3日(調理用)



☆災害用伝言ダイヤルの操作方法

【171】をダイヤルします。

- ②ガイダンスに従い、録音の場合は【1】、再生の場合は【2】をダイヤルします。
- ③録音・再生したい電話番号を市外局番から入力します。
- ④プッシュ式の電話機をご利用の場合は【1】を押し、録音・再生を行います。ダイヤル式の電話機の場合はそのままお待ち下さい。
- ⑤伝言は30秒以内です。録音を訂正したい場合は【8】を押しします。
- ⑥録音・再生が終了しましたら、そのまま電話をお切りください。(そのまま切っても録音はされています。)

災害伝言ダイヤルにメッセージを録音しています。災害に備えてご家庭でも一度聞いてみて下さい。

* 防災週間 *

<8月30日9:00～9月5日17:00>
* 花房山目黒駅前保育園333 *
03-6721-7331

ペットボトルランタンの作り方

- ①ペットボトルに水を入れる



- ②下からライトを当てる



材料: 空のペットボトル、水、
コップ、段ボール、ライト



段ボールの中にライトを入れると、より光が反射して明るくなります!



ライトが小さい場合は、コップにライトを入れたものをペットボトルの下に置くと安定します! また、携帯のライトでも代用可能です。